羅生門（1950）

メディア 映画
ジャンル 時代劇　ドラマ
製作国　日本
色彩　B&W
時間　88分
初公開日 1950/08/26
映倫　G

【解説】
　芥川龍之介の短編『藪の中』をもとに映像化。都にほど近い山中で、貴族の女性と供回りの侍が山賊に襲われた。そして侍は死亡、事件は検非違使によって吟味される事になった。だが山賊と貴族の女性の言い分は真っ向から対立する。検非違使は霊媒師の口寄せによって侍の霊を呼び出し証言を得るが、その言葉もまた、二人の言い分とは異なっていた……。ヴェネチア国際映画祭でグランプリを受賞した、黒澤明の出世作。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa	
製作	箕浦甚吾		
企画	本木荘二郎		
原作	芥川龍之介		『藪の中』
脚本	黒澤明	Akira Kurosawa	
	橋本忍	Shinobu Hashimoto	
撮影	宮川一夫		
美術	松山崇		
音楽	早坂文雄		
装置	松本春造		
出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	多襄丸
	京マチ子		真砂
	志村喬		杣売
	森雅之		金沢武弘
	千秋実		旅法師
	本間文子		巫女
	上田吉二郎		下人
	加東大介		放免

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.